



水道料金の使われ方

～水道事業会計の平成30年度上期財政公表～

▶問い合わせ 水道グループ (☎05501)



市は、安全な水道水の安定供給を図るため、皆さんが納入する水道料金などを財源として、毎年度、水道施設の整備を行っています。

今号では、水道事業会計の平成30年度上期の執行状況などについてお知らせします。

収益的収支

水道料金などの収入と水道施設の運転や維持管理などにかかる支出をまとめたものが『収益的収支』です。

収入は、全予算額9億6千780万円のうち、8億7千766万円が水道料金となっており、9月までに4億1千917万円の収入があったことから、執行率は45・4割となっています。

一方、支出については、減価償却費と資産減耗費の予算額約4億円が年度末に経理を行うことから、執行率は19・7割となっています。

資本的収支

水道施設の新設や改良、企業債の償還元金などにかかる支出と、これに要する資金としての企業債収入をまとめたものが『資本的収支』です。

収入は、予算の大部分を企業債と呼ばれる借入金が占めており、年度末の収入となるため、現在の全体の執行率は0・5割となっています。

一方、支出については、配水管の整備事業や水道メーターの購入、借入金の償還などにより執行率は30・1割となっています。

	科目	予算額	執行額	執行率
収入	企業債	3億4,100万円	0万円	0.0%
	負担金	759万円	166万円	21.9%
	補助金	451万円	0万円	0.0%
	計	3億5,310万円	166万円	0.5%
支出	工事請負費	3億5,711万円	5,280万円	14.8%
	企業債償還金	2億8,408万円	1億4,074万円	49.5%
	人件費	2,684万円	1,098万円	40.9%
	量水器購入費	5,853万円	5,529万円	94.5%
	修繕費	2,239万円	161万円	7.2%
	委託費	1億2,067万円	257万円	2.1%
	その他経費	878万円	57万円	6.5%
	計	8億7,840万円	2億6,456万円	30.1%

	科目	予算額	執行額	執行率
収入	水道料金	8億7,766万円	4億1,917万円	47.8%
	受託工事収益	3,635万円	1,787万円	49.2%
	その他営業収益	2,044万円	173万円	8.5%
	営業外収益	3,335万円	13万円	0.4%
	特別利益	0万円	0万円	0.0%
	計	9億6,780万円	4億3,890万円	45.4%
支出	委託費	1億5,705万円	5,284万円	33.6%
	人件費	1億2,902万円	5,072万円	39.3%
	支払利息	8,222万円	3,904万円	47.5%
	減価償却費	3億5,695万円	0万円	0.0%
	資産減耗費	4,869万円	0万円	0.0%
	維持管理費等	1億5,567万円	4,054万円	26.0%
	計	9億2,960万円	1億8,314万円	19.7%